

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月6日

上場会社名 株式会社 フォーカスシステムズ
 コード番号 4662 URL <http://www.focus-s.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(氏名) 石橋 雅敏
 (氏名) 畑山 芳文

TEL 03-5421-7777

上場取引所 JQ

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	8,892	—	49	—	13	—	△78	—
20年3月期第3四半期	8,811	14.9	57	—	29	—	77	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△8.80	—
20年3月期第3四半期	8.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	10,511	5,127	5,127	5,127	48.6	583.61
20年3月期	10,937	5,517	5,517	5,517	50.3	616.88

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 5,112百万円 20年3月期 5,503百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,050	3.5	380	3.5	330	3.8	130	△55.8	14.57

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	9,195,365株	20年3月期	9,195,365株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	435,694株	20年3月期	273,478株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	8,878,172株	20年3月期第3四半期	9,061,538株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、実績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(参考) 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成20年12月31日)

(百万円未満切捨て)

連結経営成績(会計期間)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	3,005	(-)	2	(-)	△10	(-)	△129	(-)
20年3月期第3四半期	—	(-)	—	(-)	—	(-)	—	(-)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第3四半期	△14	62	—	—
20年3月期第3四半期	—	—	—	—

(注) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。従いまして、平成20年3月期第3四半期会計期間(3ヶ月)の業績及び対前年同四半期増減率は記載しておらず、同四半期会計期間に係る連結損益計算書につきましても開示しておりません。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、米国に端を発したサブプライム問題、リーマンショックによる世界の金融市場の混乱、その影響による信用収縮、輸出不振、円高、株価下落等により、企業の収益環境は厳しさを増し、個人消費や企業の設備投資も鈍化するなど、景気は弱含みの状況で推移しました。

情報サービス業におきましても、企業のIT投資は鈍化する傾向にあり、また投資効果に対する要求も一段と厳しいものになってきております。

このような状況下にあつて当第3四半期累計期間における当企業グループは、第3四半期期末において、投資有価証券の評価損176百万円を計上したことにより、四半期純損失という結果となったものの、売上高、営業利益及び経常利益につきましては、ほぼ計画通り推移いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高8,892百万円、営業利益49百万円、経常利益13百万円、四半期純損失78百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における総資産は10,511百万円となり、前連結会計年度末と比べ426百万円減少しました。これは主に、仕掛品の増加321百万円、保険積立金の増加230百万円があつたものの受取手形及び売掛金の減少734百万円及び投資有価証券の減少492百万円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月16日発表の通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

当連結会計年度の税金等調整前四半期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じる方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

棚卸資産

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間より適用し、通常の販売目的で保有する棚卸資産(仕掛品)の評価基準については、個別法による原価法から個別法による低価法(収益性の低下による簿価の切下げの方法)に変更しております。

なお、この変更による損益への影響はありません。

③リース取引に関する会計基準等の適用

「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き適用しております。

当第3四半期連結累計期間においては、リース取引開始日が平成20年4月1日以降の所有権移転外ファイナンス・リース取引はありませんでしたので、この変更による損益への影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,877,359	1,656,060
受取手形及び売掛金	1,708,183	2,442,464
商品及び製品	42,282	8,953
仕掛品	838,775	517,310
繰延税金資産	188,128	160,347
その他	113,848	136,168
貸倒引当金	△5,212	△6,282
流動資産合計	4,763,365	4,915,023
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,230,438	1,221,991
減価償却累計額	△745,945	△722,999
建物及び構築物(純額)	484,493	498,991
土地	3,304,710	3,304,710
その他	316,483	303,404
減価償却累計額	△227,716	△209,675
その他(純額)	88,766	93,729
有形固定資産合計	3,877,970	3,897,431
無形固定資産		
ソフトウェア	161,823	177,546
その他	57,647	58,029
無形固定資産合計	219,471	235,575
投資その他の資産		
投資有価証券	614,314	1,107,041
長期貸付金	129,081	210,846
繰延税金資産	177,445	92,155
その他	806,467	591,180
貸倒引当金	△77,000	△112,000
投資その他の資産合計	1,650,308	1,889,224
固定資産合計	5,747,751	6,022,231
資産合計	10,511,116	10,937,254

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	412,714	544,181
1年内償還予定の社債	490,000	698,000
短期借入金	661,000	505,200
1年内返済予定の長期借入金	966,198	866,000
未払法人税等	7,877	30,387
賞与引当金	128,983	298,056
役員賞与引当金	15,000	20,000
その他	676,627	504,059
流動負債合計	3,358,401	3,465,884
固定負債		
社債	425,000	420,000
長期借入金	1,399,700	1,321,580
退職給付引当金	7,754	8,543
役員退職慰労引当金	25,000	22,000
その他	168,038	181,854
固定負債合計	2,025,493	1,953,977
負債合計	5,383,894	5,419,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,905,422	2,905,422
資本剰余金	1,949,999	1,949,999
利益剰余金	378,004	545,202
自己株式	△203,742	△129,933
株主資本合計	5,029,684	5,270,691
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	82,556	233,013
評価・換算差額等合計	82,556	233,013
少数株主持分	14,982	13,686
純資産合計	5,127,222	5,517,392
負債純資産合計	10,511,116	10,937,254

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	8,892,616
売上原価	7,857,003
売上総利益	1,035,612
販売費及び一般管理費	986,593
営業利益	49,019
営業外収益	
受取利息及び配当金	13,694
受取家賃	17,151
貸倒引当金戻入額	3,858
その他	10,046
営業外収益合計	44,750
営業外費用	
支払利息	45,783
社債利息	16,654
貸与資産減価償却費	6,634
社債発行費	4,517
持分法による投資損失	1,511
その他	5,494
営業外費用合計	80,596
経常利益	13,173
特別利益	
投資有価証券売却益	85,714
特別利益合計	85,714
特別損失	
関係会社株式売却損	5,153
投資有価証券評価損	176,486
特別損失合計	181,640
税金等調整前四半期純損失(△)	△82,751
法人税等	△6,259
少数株主利益	1,671
四半期純損失(△)	△78,163

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
売上高	3,005,121
売上原価	2,702,054
売上総利益	303,066
販売費及び一般管理費	300,278
営業利益	2,788
営業外収益	
受取利息及び配当金	3,979
受取家賃	5,717
貸倒引当金戻入額	200
その他	4,609
営業外収益合計	14,506
営業外費用	
支払利息	16,743
社債利息	4,960
貸与資産減価償却費	2,331
持分法による投資損失	2,429
その他	1,624
営業外費用合計	28,088
経常損失(△)	△10,794
特別損失	
投資有価証券評価損	176,486
特別損失合計	176,486
税金等調整前四半期純損失(△)	△187,280
法人税等	△58,002
少数株主損失(△)	△175
四半期純損失(△)	△129,102

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年7月1日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項を決議し、株式会社ジャスダック証券取引所において市場買付をいたしました。

この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が73,755千円、162,100株増加し、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は203,742千円、435,694株となっております。

なお、この他に単元未満株式の買取による自己株式が53千円、116株あります。

「参考」

(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)
	金 額
I 売 上 高	8,811,526
II 売 上 原 価	7,831,116
売上総利益	980,409
III 販売費及び一般管理費	923,308
1 役員報酬	212,527
2 給与手当	171,859
3 賞与引当金繰入	43,905
4 交際接待費	28,104
5 減価償却費	20,572
6 その他	446,337
営業利益	57,101
IV 営 業 外 収 益	47,966
V 営 業 外 費 用	75,139
1 支払利息	39,233
2 持分法による投資損失	758
3 その他	35,147
経常利益	29,928
VI 特 別 利 益	592,561
1 投資有価証券売却益	588,213
2 その他	4,348
VII 特 別 損 失	355,678
1 前渡金償却	272,000
2 貸倒引当金繰入額	66,250
3 その他	17,428
税金等調整前四半期純利益	266,812
税金費用	188,944
四半期純利益	77,867